

TEC-FORCE 予備隊員により被災地方公共団体への支援体制を強化 ～令和8年度は北陸地方整備局で44名を登録～

北陸地方整備局では、本日10月1日付で44名の「TEC-FORCE 予備隊員」※1を登録しました。今回登録された者を、災害発生時に必要に応じて被災地等に派遣することで、被災地方公共団体への支援体制を強化します。

※1：「TEC-FORCE 予備隊員」制度とは

災害対応に係る専門的な知識を有する民間企業等の人材を「TEC-FORCE 予備隊員」として登録の上、災害発生時に必要に応じ、非常勤の国家公務員として採用し、被災地等で TEC-FORCE の一員としての活動等に従事する制度

1. 概要

国土交通省では、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を設置し、災害時に、被災地における被害状況調査や被害拡大防止、早期復旧等の災害応急対策に関する地方公共団体支援等を実施しています。

今般、北陸地方整備局にて行った「TEC-FORCE 予備隊員」募集・選考の結果、本日10月1日付で、44名の登録を行いましたので、お知らせします。

今回登録した「TEC-FORCE 予備隊員」としての名簿登録期間は令和9年12月31日までです。

2. 今後従事する活動について

令和7年度の全国の「TEC-FORCE 予備隊員」については、別紙1のとおり、令和8年熊本地震や令和8年8月千葉豪雨において、TEC-FORCE の一員として、計83人・日を派遣し、被災状況調査や給水活動等の活動を実施しています。

今回登録された「TEC-FORCE 予備隊員」は、今後、災害派遣に必要な研修を受講し、災害発生時には、必要に応じて被災地等で TEC-FORCE の一員として、別紙2のとおり、各種活動等に従事する予定です。

3. 取材について

10月30日に実施予定の、災害派遣に必要な研修※2における「TEC-FORCE 予備隊員」への訓示等を取材いただくことが可能です。（要事前登録）

- ・日時：10月30日（金）8時40分～9時00分頃
- ・場所：北陸地方整備局 4階共用会議室
- ・取材等：報道関係者に限ります。取材を希望される方は、別添の申込書によりご登録の上、ご来場下さい。

※2：今回の研修は、TEC-FORCE 予備隊員のうち「河川・砂防・海岸・道路・上下水道・機械・電気・その他分野（港湾分野を除く）」について実施するものです。なお、港湾分野の研修は別途開催します。

【取り扱い】 本資料をもって解禁	【問い合わせ先】 国土交通省 北陸地方整備局 災害対策マネジメント室 室長 以倉 直隆 電話：025-280-8836（内線 2181）
【同時発表記者クラブ】 管内各県記者クラブ その他・専門紙	港湾空港部港湾空港防災・危機管理課 課長 富澤 文彦 電話：025-280-8759（内線 6401）

(別添)

<10/30(金)TEC-FORCE 予備隊員研修>

取材申込書

■取材を希望される方は、事前にご登録をお願いします。

送信期限：令和8年10月27日(火) 17:00まで

送信先：国土交通省北陸地方整備局災害対策マネジメント室

E-mail：84bousai-bosyuu@hrr.mlit.go.jp

FAX：025-370-6691

※取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

取材にあたっての留意事項について

- ・取材にあたっては、自社腕章を着用願います。
- ・当日は、8時40分までに、北陸地方整備局4階共用会議室にお集まりください。

◆報道機関名
◆取 材 者
1) 代表者
2)
3)
◆連絡先（代表者の連絡先）
◆TEC-FORCE 予備隊員へのインタビュー希望の有無
希望する ・ 希望しない

上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、取材当日に連絡可能な連絡先を記入してください。

TEC-FORCE予備隊員の活動実績

令和8年熊本地震

八代市や氷川町に計62人・日の予備隊員を派遣し、道路や港湾の被災状況調査、給水活動等を通じ、被災地方公共団体の支援を行いました

- 市役所職員との調査箇所の打合せを踏まえて道路の路面や橋梁の被災状況調査を実施し、10年前の熊本地震への対応経験も活かした技術的助言を行いました。
- 被災した港の復旧に向けて、現地の被災状況調査を実施するとともに、必要な資料・データを迅速に取りまとめ、復旧方針の検討を支援しました。
- 九州地方整備局所有船(海輝・海煌)や給水機能付き散水車を用いて給水支援を行うとともに、SNS等を通じて活動を発信し、多くの被災者の生活環境向上に貢献しました。



調査箇所の打合せ(八代市役所)



道路の被災状況調査(八代市)



復旧に向けた技術的助言(八代市)



岸壁の調査・現地確認
(八代港外港地区)



ガントリークレーン基礎の
被災状況調査(八代港外港地区)



被災者への給水支援
(八代港内港地区)



給水支援に関する
広報活動の例(氷川町)

令和8年8月千葉豪雨

千葉市や市原市等に計21人・日の予備隊員を派遣し、道路や砂防の被災状況調査を通じ、被災地方公共団体の支援を行いました

- 東日本大震災で復旧計画の策定に携わった経験を活かし、県や市の管理道路の被災状況調査結果に基づく復旧計画を迅速に立案し、応急復旧及び本復旧計画の打合せ時には技術的助言を行いました。
- がけ崩れの被災状況把握のために現地調査を実施し、作成した調査報告書を千葉県に手交しました。



道路法面の被災状況調査
(千葉市)



応急復旧・本復旧計画に係る
打合せ(千葉県庁)

TEC-FORCE予備隊員の主な活動内容(災害派遣時)

「TEC-FORCE予備隊員」は、災害時等に非常勤職員の国家公務員として採用され、TEC-FORCEの一員として被災地等で活動いただく予定です。

※ 派遣先は、採用された地方整備局等管内に加え、管外（全国）への派遣となる場合がありますが、個人の事情等（健康状態等の本人の事情、家族等の状況、企業等に勤務している場合の業務繁忙等を想定しています）も踏まえた調整の上で決定します。

リエゾンとしての活動

リエゾンは被災地方公共団体の支援ニーズを把握し、効果的な対策の早期実現へ向けて、役に立つよう動きます

- リエゾン※は、災害が発生又は発生するおそれのある場合に直ちに派遣され、被災した地方公共団体での情報収集や支援ニーズの把握を積極的に行います。
- リエゾンが被災した地方公共団体と地方整備局等との太いパイプ役となって連絡調整にあたることにより、TEC-FORCEが迅速な応急対策等の支援を行うことができます。

※リエゾン（災害対策現地情報連絡員 Liaison,「仲介、橋渡し等」という意味のフランス語）

被災した地方公共団体



- 被害情報や支援ニーズを把握
- TEC-FORCE活動や国土交通省の対応状況等を説明

支援要請内容
の報告

リエゾンに
よる調整

TEC-FORCEによる
災害支援を実施

国土交通省（災害対策本部）



- リエゾンからの情報を総合的に判断し、最適な支援のためのTEC-FORCEを派遣

公共土木施設の被害状況の調査

被災地方公共団体が管理する施設の被害状況を調査します

- 被災状況調査班として、河川や砂防、道路、港湾などの自治体が管理する施設の被害状況を短期間で調査します。また、発災後の橋梁や危険溪流等の安全性の確認なども行います。
- 地方公共団体の円滑な災害申請への活用も想定し、被害状況調査の結果を取りまとめ、被災自治体へ報告します。



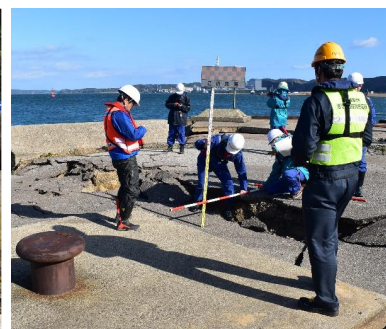
河川被害状況の調査



道路被害状況の調査



土砂災害被害状況の調査



港湾被害状況の調査

災害応急対策に必要な技術的助言

被災地方公共団体等に対し、必要な技術的助言を行います

- 高度技術指導班として、被災地における災害応急対策に必要な地方公共団体等への技術的助言等を行います。

TEC-FORCE予備隊員の主な活動内容(災害派遣時)^(地方運輸局等)

TEC-FORCE予備隊員は、災害時等に非常勤職員の国家公務員として採用され、TEC-FORCEの一員として被災自治体等で活動いただく予定です。

※ 派遣先は、採用された地方運輸局等管内に加え、管外（全国）への派遣となる場合がありますが、個人の事情等（健康状態等の本人の事情、家族等の状況、企業等に勤務している場合の業務繁忙等を想定しています）も踏まえた調整の上で決定します。

物資拠点の管理・運営

物流に関する専門的な知識や経験を活かし、被災自治体等が抱える課題解決等に貢献します

- 被災地方公共団体に派遣されたリエゾン※または輸送支援班は、地方公共団体が設置する物資拠点の管理・運営、配送状況、支援ニーズ等を日々確認し、地方運輸局災害対策本部等を通じて、政府の現地対策本部や本省災害対策本部等へ報告します。
- 物資拠点が有効に機能していない場合は、支援物資（食料、水、生活必需品等）の荷捌き、仕分け、保管、避難所等への配送調整等が有効に機能するよう、TEC-FORCE予備隊員が持つ専門的な知識や経験を活用し、効率的な拠点運営や配送業務をサポートします。
- 持続的な物資拠点の運営や配送業務が行われるよう、関係機関と調整を行い、物流事業者の派遣要請、災害協定締結に向けたサポートを行います。

※リエゾン（災害対策現地情報連絡員 Liaison,「仲介、橋渡し等」という意味のフランス語）

支援実施前の物資拠点



□ 物資拠点の運営状況等を把握

拠点運営等をサポート



□ 効率的な拠点運営等をサポート

支援実施後の物資拠点



□ 物流事業者への派遣要請等

被災者等の輸送

業界団体等と連携し、被災地からの避難や地域住民の生活交通の維持のため、バス等の確保に向けた調整を行います

- 不通となった鉄道等の代替輸送手段の確保に向けた情報収集や関係機関との連絡調整を行います。
- 被災地からの避難等のためにバス等の輸送需要が急増したことにより、業界団体のみでバスの手配等への対応が困難となった場合には、TEC-FORCEを業界団体に派遣し、個々の事業者への連絡・調整を直接行うなど、業界団体と連携し、被災自治体の輸送ニーズに対応する役割を担います。

※活動期間中、応急対策や本格復旧に不可欠な情報を得るため、物流施設や輸送に係る車両、施設、設備等の被害状況を調査し、地方運輸局災害対策本部等を通じて、政府の現地対策本部や本省災害対策本部等へ報告する活動を行って頂く場合もあります。

TEC-FORCE予備隊員の主な活動内容(災害派遣時)^(地方航空局)

※ 派遣先は、採用された地方航空局管内に加え、管外（全国）への派遣となる場合がありますが、災害時に個人の事情等も踏まえた調整の上で決定します。

リエゾンとしての活動

リエゾンは被災地方公共団体の支援ニーズを把握し、効果的な対策の早期実現へ向けて、役に立つよう動きます

- リエゾン※は、災害が発生又は発生するおそれのある場合に直ちに派遣され、被災した地方公共団体での情報収集や支援ニーズの把握を積極的に行います。
- リエゾンが被災した地方公共団体と地方航空局との太いパイプ役となって連絡調整にあたることにより、TEC-FORCEが迅速な応急対策等の支援を行うことができます。

※リエゾン（災害対策現地情報連絡員 Liaison, 「仲介、橋渡し等」という意味のフランス語）

被災した地方公共団体



- 被害情報や支援ニーズを把握
- TEC-FORCE活動や国土交通省の対応状況等を説明

支援要請内容
の報告

リエゾンに
よる調整

TEC-FORCEによる
災害支援を実施

国土交通省（災害対策本部）



- リエゾンからの情報を総合的に判断し、最適な支援のためのTEC-FORCEを派遣

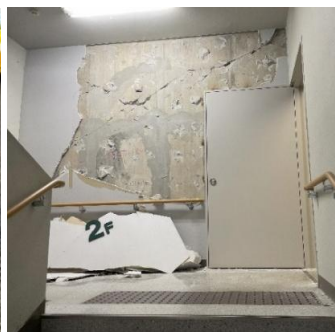
空港施設の被害状況の調査

被災地方公共団体が管理する空港施設の被害状況を調査します

- 被災状況調査班として、自治体が管理する空港施設の被害状況を短期間で調査します。
- 地方公共団体の円滑な災害申請への活用も想定し、被害状況調査の結果を取りまとめ、被災自治体へ報告します。



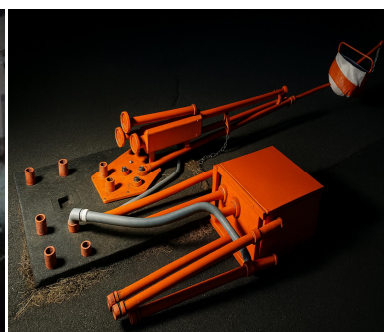
空港基本施設(滑走路等)の調査



空港建築施設の調査



航空保安施設用予備発電設備の調査



航空灯火電気施設の調査

災害応急対策に必要な技術的助言

被災地方公共団体等に対し、必要な技術的助言を行います

- 高度技術指導班として、被災地における空港施設の災害応急対策に必要な地方公共団体等への技術的助言等を行います。